



新着図書案内



2017年6月発行



『装飾がすごい世界の建築』



銀色に輝くロシア伝統木造建築の至高「救世主頭栄教会」、石のレースで装飾された「ストラズブル大聖堂」、神鳥が守護するタイ王室寺院の最高位「ワット・プラケオ」…。装飾がすごい世界の建築をオールカラーで紹介する

パイインターナショナル // 編著 パイインターナショナル

『車いす犬ラッキー 捨てられた命と生きる』



交通事故のため自力歩行ができなくなった捨て犬のラッキー。介護が必要な彼を支えているつもりが、支えられていたのは自分だった。「ユイ(結い)」の伝統が息づく徳之島での、犬と人のドラマを通じて、命の意味を問う。

小林 照幸 // 著 毎日新聞出版

『TOKYO COOL JAPAN EXPERIENCE』



オリエンタルでエキゾチックな江戸提灯づくり、抜刀・居合術、屏風づくり、食品サンプルづくり、折り紙体験…。東京で体験できる多種多様な日本の文化を、新進気鋭のカメラマンたちによる美しい写真とともに紹介する。

Beretta // 著 雷鳥社

『アダムリンゴ』



ギリシャ神話から現在のIT用語まで、人類の歴史の流れの中で生まれてきた「おもしろい英語」の数々を、古代ギリシア編、アメリカ大陸編、戦後・21世紀編など10章に分けて紹介します。

小泉 牧夫 // 著 IBCパブリッシング

『知りたい会いたい特徴がよくわかるコケ図鑑』



気になるコケの名前がわかる! 会いたいコケが必ず見つかる! 身近なコケから不思議な生態のコケまで、蘚類128種・苔類51種・ツノゴケ類3種の合計182種を写真と共に紹介。見つけやすさを示した「出会い率」付き。

藤井 久子 // 著 秋山 弘之 // 監修 家の光協会

『調理科学のなぜ?』



里いもをゆでるときミョウバンを使う効果を見る、卵白の泡だて方によるスポンジケーキの膨らみの違いをみる…。食品の特性に合った調理法を確かめるために実験し、結果をもとに調理の不思議を解説する。

松本 伸子 // 監修 朝日新聞出版 // 編著 朝日新聞出版

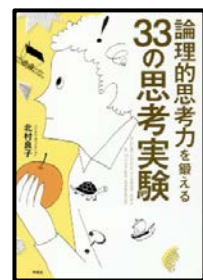
『読んで楽しむ百人一首』



なぜ天智天皇から始まるのか? 竜田川から「竜田揚げ」は生まれた? 歌のなりたちから、詠み人の素顔に加え、料理や動植物、色彩などにまつわるエピソードを紹介。「百人一首」を楽しみながら味わうコツがわかる。

吉海 直人 // 著 KADOKAWA

『論理的思考力を鍛える33の思考実験』



トロッコ問題、テセウスの船、アキレスと亀、ギャンブラーの葛藤…。有名どころからオリジナルまで、33の思考実験を掲載。物語やトリックのような世界を楽しんでいるうちに、自然と論理的思考力が鍛えられる。

北村 良子 // 著 彩図社

*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。
*紹介文はTRCマークより引用。*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。または出版社より許諾を得ています。





『人工知能はどのようにして「名人」を超えたのか?』

最強の将棋AIポナンザの開発者が、人工知能において最も重要な3つの技術「機械学習」「深層学習」「強化学習」の本質をわかりやすく解説する。囲碁棋士・大橋拓文六段との対談も収録。

山本 一成 // 著 ダイヤモンド社

『ぼくの村は壁で囲まれた パレスチナに生きる子どもたち』

世界の多くの問題にもつながっているパレスチナ問題を、パレスチナに暮らす子どもたちの視点からわかりやすく伝えた入門書。日本のニュースでは伝えられないパレスチナの現実を明らかにする。

高橋 真樹 // 著 現代書館

『猿神のロスト・シティ』

中米ホンジュラスに伝わる謎の古代都市群「猿神王国」伝説。ジャングルの脅威と政情不安に阻まれた人跡未踏の地を、最新テクノロジーを駆使して探検。一大発見をスリリングに描き出す考古学アドベンチャー・ノンフィクション。

ダグラス プレストン // 著 鍛原 多恵子 // 訳 NHK出版

『「和の食」全史』

クリヤイノシシの肉で作った縄文クッキー、天平貴族が好んだ乳製品、戦国武士の出陣食、ユネスコ無形文化遺産に登録された和食…。食文化史の第一人者が、和の食1万年の変遷と真髄を解き明かす。

永山 久夫 // 著 河出書房新社

『江戸川柳で読み解くお茶』

茶を飲む・たしなむという習慣はどのようにして始まり広がっていったのか、江戸時代の人びとは日常生活の中でお茶をどう楽しんでいたのか。お茶を詠んだ江戸時代の川柳を通して、当時の庶民と茶の関係を読み解く。

清 博美 // 共著 谷田 有史 // 共著 水曜社

『信じてみたい幸せを招く世界のしるし』

耳飾りが落ちる、ワインをこぼす、木曜日のくしゃみ…。本人の意志とは関係なく「たまたま」出会ったり、「うっかり」やってしまったりする幸せの「きざし」や「しるし」。世界各地の吉兆50をイラストとともに紹介する。

米澤 敬 // 著 出口 春菜 // 画 創元社

『やせるおかずの作りおきかんたん177レシピ』

食事量はそのままに、バランスよくカロリーや糖質を減らせる作りおきおかず177レシピを紹介する。ボリュームあるごちそうおかず、12種類の野菜ときのおかず、肉・魚のおかず、低カロリー食材のおかずを収録。

松尾 みゆき // 著 新星出版社

『美味礼讃』

「どんなものを食べているか言ってみたまえ。君がどんな人か言い当てて見せよう」フランス革命前後を生きた法律家ブリア=サヴァランが匿名で刊行、ベストセラーとなった名著を、原書の魅力が伝わるよう編集した新訳版。

ブリア=サヴァラン // 著 玉村 豊男 // 編訳 解説 新潮社

『日本のかわいい刺繍図鑑』

日本で培われてきた「かわいい」を伝える刺繍の図案集。いつもの糸とステッチで刺繍できる、おしゃれでかわいい和の図案200点以上の作り方に加え、すべての意匠の名と意味を、由来や物語から紹介する。

千葉 美波子 // 著 ビー・エヌ・エヌ新社

『値段』で読み解く魅惑のフランス近代絵画』

ゴッホ、ピカソ、セザンヌ、ルノワール、ゴーギャン、モディリアーニ…。 “あの巨匠”の作品に、数十万円で買えるものがある!? 値付けの秘密を知りつくしたベテラン画商が、フランス近代絵画の“新しい見方”を指南する。

高橋 芳郎 // 著 幻冬舎メディアコンサルティング

*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。
*紹介文はTRCマークより引用。*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。

